

1. 件名：福島第一原子力発電所における実施計画の変更認可申請（放射性物質分析・研究施設第2棟の設置）に係る面談
2. 日時：令和3年2月26日（金）14時05分～15時00分
3. 場所：原子力規制庁 6階会議室
4. 出席者  
原子力規制庁  
原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室  
澁谷企画調査官、伊藤係長  
大辻室長補佐、高木技術参与（テレビ会議システムによる出席）  
技術基盤グループ システム安全研究部門  
山本技術研究調査官（テレビ会議システムによる出席）  
東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー  
福島第一原子力発電所 担当3名（テレビ会議システムによる出席）  
国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構  
担当3名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、実施計画の変更認可申請（放射性物質分析・研究施設第2棟の設置）について、資料に基づき、臨界安全評価の見直しの進捗状況に係る説明があった。
  - 見直し後の核種組成
  - コンクリートセルの臨界安全解析結果（暫定値）
  - 試料ピットの臨界安全解析結果
    - ✓燃料デブリ等を収納した容器単体の解析結果に基づき、非均質／不均一の体系にて試料ピット全体の中性子実効増倍率を計算した結果、0.95を下回った。
- 原子力規制庁は、上記の説明内容を確認するとともに以下についてコメントした。
  - コンクリートセルの臨界安全解析について、最終的な結果が分かり次第面談にて説明すること。
  - 臨界安全評価の見直しに係る経緯をまとめること。

6. その他

資料：

- 放射性物質分析・研究施設第2棟に係る実施計画の変更認可申請について（臨界安全評価の見直しについて）2月18日面談資料改訂版